

宇部市樹木管理指針【概要版】

1 宇部市の緑化の取り組みと指針の目的

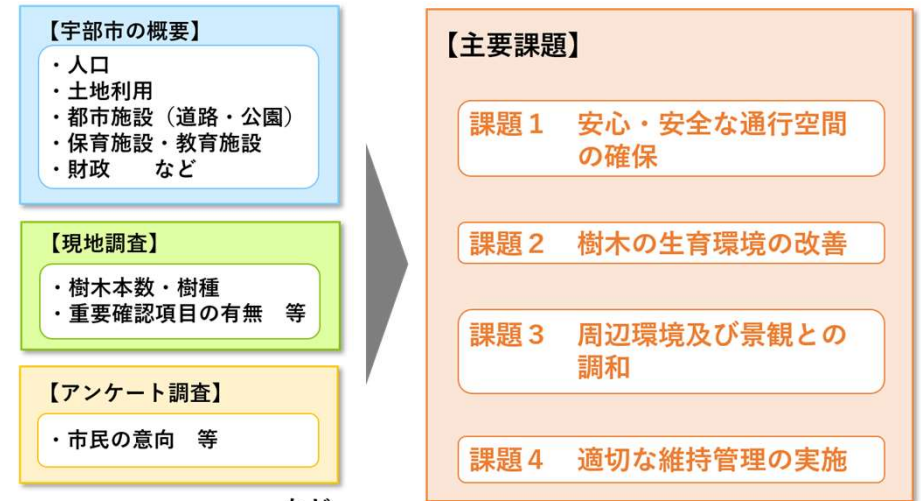
宇部市は、戦後復興や脱公害を目指し積極的な緑化に取り組み、公園の整備や道路に多くの木を植え、自然樹形を基本とした樹木管理により、緑豊かな都市景観が形成されてきました。

しかしながら、樹木管理に必要となる費用は、建設労働者の人件費の上昇や樹木の大型化などによって年々増加しており、適切な管理にとって財源確保が大きな課題となっています。

また、環境の変化に影響を受ける植物にとって、近年の温暖化による気温上昇と地表面近くの土中の温度の上昇や乾燥、台風の大型化など厳しい生育環境に変化し、健康状態が低下した街路樹が発生しています。

このことから、本計画では先人が築いた都市緑化の精神を引き継ぎ、豊かな緑と街並みが調和した都市景観の保全と持続可能な樹木の適切な維持管理を行うため、新たに都市の樹木管理に関する指針を策定します。

・問題を踏まえ、主要課題として4つの視点で整理



など

2 主要課題の整理

・樹木によって引き起こされる問題



根上がり・舗装クラック



道路標識の視認性阻害



有効幅員の狭小化



幹の空洞化

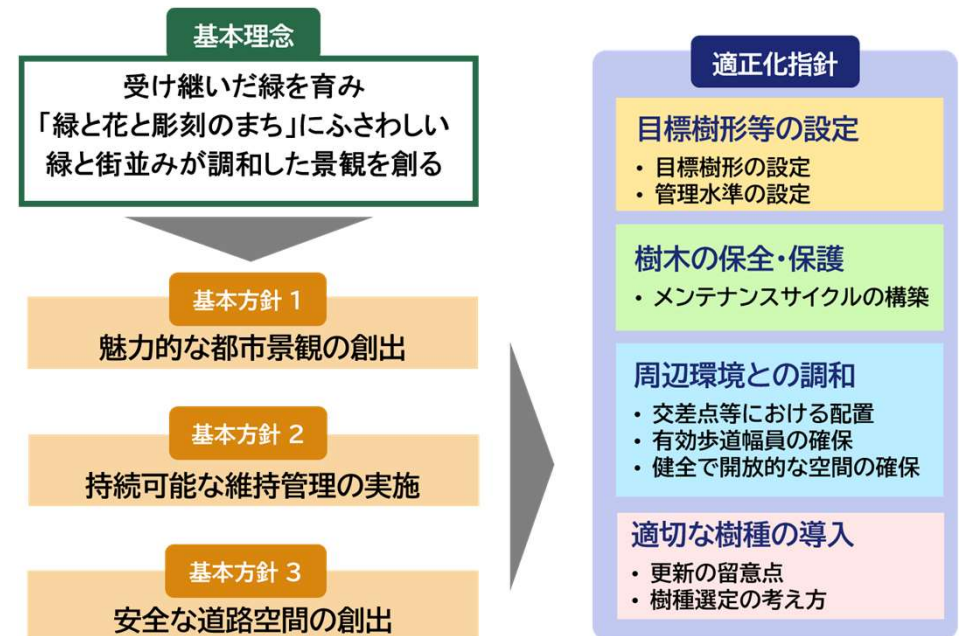


太枝折れ



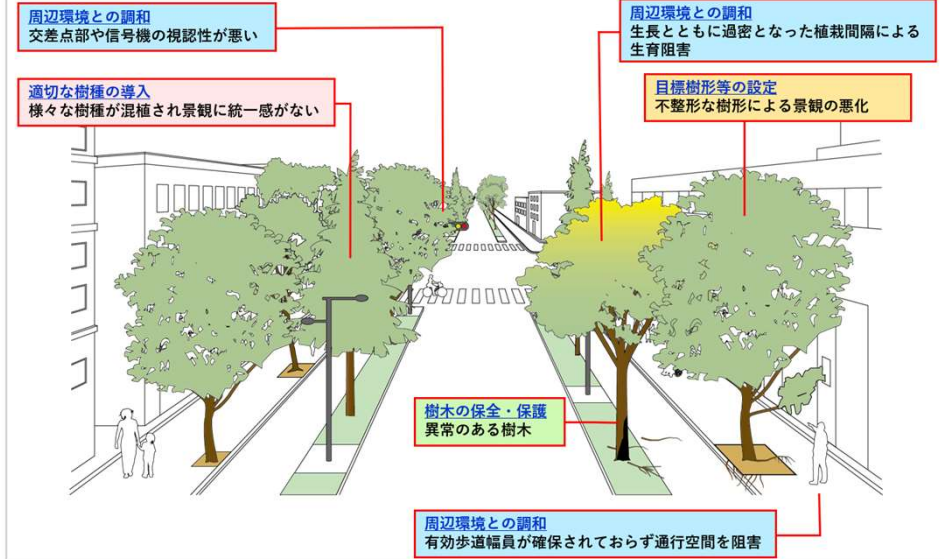
住民負担が大きい落葉清掃

3 樹木管理指針

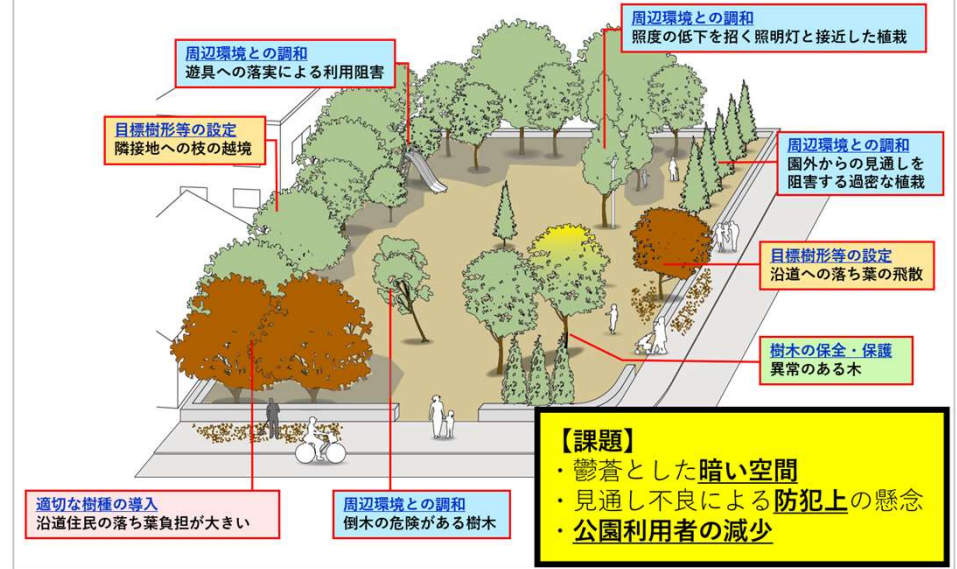


適正化指針の実施イメージ（街路樹・公園）

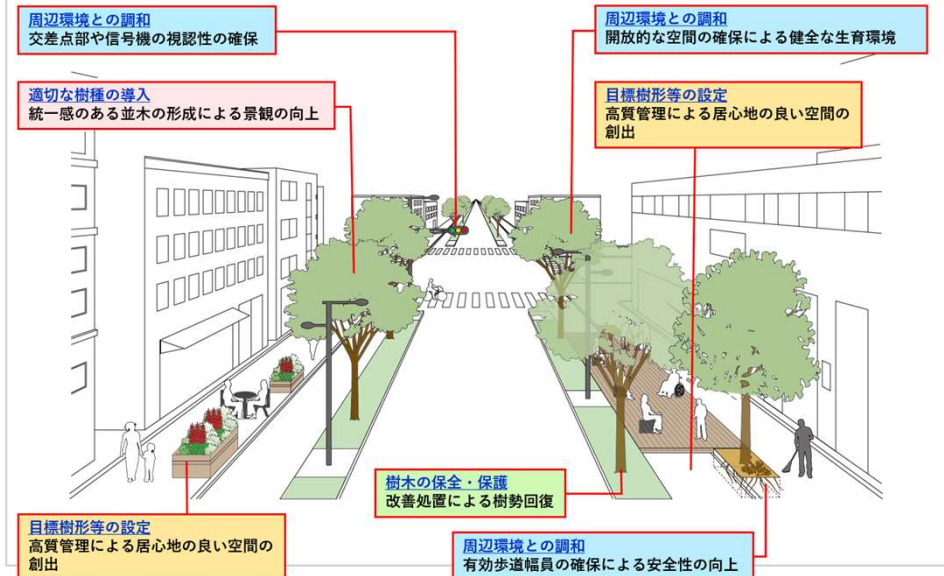
取組前



取組前



取組後



取組後

